2016年2月8日

ＳＳＨ事業　教職員へのアンケート調査について

総合理学部

このアンケートは，報告書のための資料として本校が作成したものです。お忙しいところ恐縮ですが，本校のＳＳＨ事業について，下記のアンケートにご記入の上，**２月１０日（水）**までに本用紙をアンケート回収箱（教務時間割変更黒板の前）にご提出ください。よろしくお願いいたします。選択肢については，選択肢の番号に○印をつけてください。

本年度実施した主なＳＳＨ事業は，次の通りです。

課内：以下のカリキュラム及び指導法に関する研究開発

サイエンス入門，課題研究（プログレスレポート発表会・課題研究中間発表会・課題研究発表会を含む），理数科専門科目（理数数学・理数理科），科学英語，現代社会（科学倫理），数理情報

課外：

特別講義の開講（年間６回），生物実験実習会，科学系部活動（自然科学研究会物理班・化学班・生物班・地学班）の推進・支援，科学系コンテスト等への参加指導（数学，物理，化学，生物，数学理科甲子園），３年生での発表活動

休業日等：

サイエンスツアー『阪大大学院（生命機能研究科），東大医科学研究所・筑波学園都市の研究所（５か所）・日本科学未来館』，臨海実習（県立いえしま自然体験センター），発展的な研究発表の推進（３生の継続研究や他の課題研究的活動に対する支援），科学における国際性の育成（チャタム高校との交流，ラッフルズ生徒との交流）

その他：

ＳＳＨ事業成果の普及（報告書の作成とＳＡ等のウェブサイト構築），ＳＳＨ通信の発行（１２回），学びのネットワークの稼働『サイエンスアドバイザー（ＳＡ）の活用・ＳＡサイトの運用』

重点枠（兵庫「咲いテク」事業）：

咲いテクプログラム（他校での実験実習会），情報交換会，サイエンスフェア in 兵庫

※ SA：神戸高校を卒業され現役生の支援に協力していただいている方々

【１】　本校のＳＳＨ事業は生徒にとって，プラスになると思いますか。

0 大いにプラスになっている。　1 プラスになっている。　2 どちらともいえない。

3 あまりなっていない。　4 なっていない。

【２】　ＳＳＨ事業の取り組みは本校の特色作りにとってプラスになると思いますか。

0 大いになっている。　1 なっている。　2 どちらともいえない。

3 あまりなっていない。　4 なっていない。

【３】　ＳＳＨ事業の取り組みで，生徒のどんな力が育成できると思いますか。（複数回答可）

0 問題を発見する力　1 未知の問題にチャレンジする力

2 知識を統合して活用する力　3 問題を解決する力

4 交流する力　5 発表する力

6 質問する力　7 議論する力

【４】　ＳＳＨ事業の取り組みで，生徒のどんな力の育成が難しいと思いますか。
（上記選択肢を使って。複数回答可）

0　1　2　3　4　5　6　7

【５】　本校のＳＳＨ事業の取り組みは，教員の指導力の向上にプラスになると思いますか。

0　大いになっている。　1　なっている。　2　どちらともいえない。

3　あまりなっていない。　4　なっていない。

【６】　ＳＳＨ事業の取り組みは学校運営の活性化にプラスになると思いますか。

0　大いになっている。　1　なっている。　2　どちらともいえない。

3　あまりなっていない。　4　なっていない。

【７】　ＳＳＨ事業において「成果をあげている」と考えられる点について，ご記入ください。

【８】　ＳＳＨ事業において「改善を要する」と考えられる点について，ご記入ください。

【９】　ご意見，その他お気づきのことがあれば，ご記入下さい。

ご協力いただきまして，ありがとうございました。　総合理学部